

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年4月7日

【会社名】 丸一鋼管株式会社

【英訳名】 Maruichi Steel Tube Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役 鈴木博之

【本店の所在の場所】 大阪市西区北堀江三丁目9番10号

【電話番号】 大阪(06)6531-1201

【事務連絡者氏名】 執行役員 経理部長 河村康生

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区京橋一丁目1番1号(八重洲ダイビル内)

【電話番号】 東京(03)3272-5331

【事務連絡者氏名】 取締役 常務執行役員 東京事務所長 目黒義隆

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1)当該事象の発生日

平成28年4月7日

(2)当該事象の内容

当社の連結子会社であるマルイチ・レビット・パイプ・アンド・チューブLLC(Leavitt社)において、事業の収益性が悪化したため、固定資産の減損を行うこととなりました。当社はM K K・U S A・インク社を通じて、Leavitt社に出資しておりますが、同社の減損損失発生に伴い、M K K・U S A・インク社の実質価額が低下したことにより、関係会社株式評価損を計上することとなりました。

(3)当該事象の損益に与える影響額

平成28年3月期の個別決算において、特別損失として関係会社株式評価損を約92億円計上する見込みであります。

なお、関係会社株式評価損(個別決算)については、個別財務諸表のみに計上され、連結決算では消去されるため、連結損益においては影響ありません。

(ご参考)

臨時報告書の提出要件ではありませんが、連結決算における影響は、特別損失として、固定資産の減損損失を約28億円計上する見込みであります。